



風水害の季節です

もしもの時の災害に備えて準備をしましょう。

■防災対策

台風や大雨による災害が予想されるときや発生したときは、市役所内に「災害対策本部」を設置し、被害を最小限にとどめるための情報収集・被害調査・災害復旧などにあたります。しかしながら、災害の規模によっては、個々の要望に対応することが困難になる恐れがあります。地域で協力し合い、復旧や救助活動にあたりましょう。



■災害時の情報
災害の発生が予想される場合や災害発生時において、的確な情報を速やかに住民の皆さんに伝達する緊急の通信施設として、防災行政無線が整備されています。テレビ・ラジオ・南島原市ホームページなどとあわせ、正確な情報を入力し、デマなどに惑わされず落ち着いて行動しましょう。

■早めに浸水や風の対策をしましょう

- 雨戸の壊れたところは板を張るなどの補強をしましょう。
- 物干し竿や植木鉢などは風で飛ばされないようにしましょう。
- アンテナの線が切れたり、ゆるんだりしていないか確認しましょう。
- 屋根瓦やスレートが壊れたらゆるんでいないか確認しましょう。

■災害が起こったらすぐ通報を！

人命や財産にかかわる災害が発生したとき、または発生しそうなときは、消防署や警察署へ通報してください。また、災害状況や復旧に関するについては市役所で現況把握・調査を行う必要がありますので、関係部署にご連絡ください。

災害対策本部

緊急に対応するため、各総合支所及び住民センターへご連絡ください。

道路・河川・水道・市営住宅など

- 深江町(建設課) ☎050-3381-5123
- 布津町(建設課) ☎050-3381-5133
- 有家町(建設課) ☎050-3381-5143
- 西有家町(建設課) ☎050-3381-5153
- 北有馬町(建設課) ☎050-3381-5163
- 南有馬町(建設課) ☎050-3381-5173
- 口之津町(建設課) ☎050-3381-5183
- 加津佐町(建設課) ☎050-3381-5193

農作物・農業用施設・海岸および漁港施設など

- 深江町(経済課) ☎050-3381-5122
- 布津町(経済課) ☎050-3381-5132
- 有家町(経済課) ☎050-3381-5142
- 西有家町(経済課) ☎050-3381-5152
- 北有馬町(経済課) ☎050-3381-5162
- 南有馬町(経済課) ☎050-3381-5172
- 口之津町(経済課) ☎050-3381-5182
- 加津佐町(経済課) ☎050-3381-5192



■台風

私たちの住む九州地方には、毎年多数の台風が接近・上陸し、時には甚大な被害をもたらします。台風情報に十分注意して、被害が出ないように備えましょう。

〈風と被害〉

風速	状況
10m~15m	傘がさせない。看板やトタン板が飛ぶ。
15m~20m	風に向かって歩けない。小枝が折れる。
20m~25m	しっかりと身体を固定しないと転倒する。車の運転は危険。
25m~30m	立ってられない。屋外での作業は危険。
30m以上	屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が始まる。

〈台風の大きさや階級分け〉

階級	状況
大型(大きい)	風速15m/s以上で半径が500km以上800km未満
超大型(非常に大きい)	風速15m/s以上で半径が800km以上

〈台風の強さと階級分け〉

階級	状況
強い	最大風速が33m/s以上44m/s未満
非常に強い	最大風速が44m/s以上54m/s未満
猛烈な	最大風速が54m/s以上

■集中豪雨

集中豪雨は、短期間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、突発的に降るため、その予測は困難です。道路や河川などの氾濫に直接つながりますので、水の流れに注意してください。

1時間の雨量	状況
10mm以上20mm未満	ザーザーと降り、雨音で話し声がよく聞こえない。
20mm以上30mm未満	どしゃ降り、側溝や下水、小さな川があふれる。
30mm以上50mm未満	道路が川のようになり、がけ崩れなどが発生しやすくなる。
50mm以上80mm未満	滝のような雨が降り、土石流発生の恐れがでてくる。
80mm以上	大規模な災害発生の危険があり、厳重な警戒が必要になる。

■非常時のおもな持ち出し品

- 預金通帳
- 印鑑
- 現金
- ラジオ
- 乾電池



- 懐中電灯
- マッチライター・ろうそく
- 2~3日分の食糧・飲料水



- 缶切り
- ナイフ
- 手袋
- ロープ
- ヘルメット



- タオル
- せっけん
- 下着類



- 救急薬品
- ちり紙
- 生理用品など

